

令和2年度第1回秋田県独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構  
運営協議会開催概要

1 開催日時 令和2年8月3日（月） 13:30～15:30

2 開催場所 秋田職業能力開発促進センター 1号棟2階大教室

3 主な議題

- (1) 職業能力開発業務に関する取組について
- (2) 秋田職業能力開発短期大学校部会報告について
- (3) これまでのご意見等に対する対応状況等について

4 議事経過

資料に沿って事務局から説明が行われた後、意見交換が行われた。主な意見は以下のとおり。

- ・ 在職者訓練及び生産性向上支援訓練に係る事業主と受講者の満足度について、目標及び実績が同じ数値になるように努力してほしい。
- ・ 離職者訓練の施設見学会に来た方はミスマッチが少ないということなので、今後も施設見学会を利用していただくとともに、チラシを見て受講希望される方にも訓練の内容をしっかりと説明し、ミスマッチが少ないように努めていただきたい。
- ・ 企業は人手不足の状態なので、企業や従業員にとって新しく技術を身につける場所があり、役に立つものがあるということを、今まで以上に広報し、人手不足に対応できるような訓練内容の設定をお願いしたい。
- ・ 秋田職業能力開発短期大学校では、これまで2000人を超える生徒を社会に出している。少子高齢化、人口減少問題が深刻な中、地域の活性化のためには、この学校は欠くことができない。何としても活性化を進めるために、地域として（秋田職業能力開発短期大学校が重要であることの）土壌形成にさらに取り組む必要があるのではないかと思っている。
- ・ 広報における取組において、コロナウイルス感染症の影響により、人が集まる状況にならないので、講演などを映像化し、提供できたら面白い取組になるのではないか。その場限りでの実施でなく、ハローワークで映像を流し、周知することもできる。
- ・ 就職活動等もオンラインが進んでいるが、オンラインでの取組を行ったことがない企業も多いと思う。こういったところを教育できるのはIT活用力セミナーだと思う。
- ・ 今後、企業はテレワークのノウハウを蓄積していかないといけないが、中小企業が不利益を受けないよう、しっかり対応しないといけない。事業所のIT化や、人事採用などでも活用できるようにしていただきたい。

秋田県独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構運営協議会 委員名簿

渡部 昌平 (会長)	公立大学法人秋田県立大学 総合科学教育研究センター准教授
藤井 真悟	日本労働組合総連合会秋田県連合会事務局長
脇 正雄	一般社団法人秋田県経営者協会専務理事
水澤 聡	秋田県商工会議所連合会常任幹事
金子 治生	秋田県商工会連合会専務理事
佐藤 満	秋田県中小企業団体中央会専務理事
佐藤 義晃	大館商工会議所会頭
橋 康恵	秋田労働局職業安定部長
鈴木 和朗	秋田県産業労働部雇用労働政策課長

(敬称略：順不同)